

【事務事業調査】

事務事業名	水洗化促進事業			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					004-01-01-01-021-01
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 サブリーダー	業務管理担当 加藤 輝夫	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	水洗化・未水洗化台帳と台帳図の整備を進め、データベースで作成・整理・管理する。未水洗化者に対しては、水道マスター・住民課税務担当の地番集成図データ・固定資産データ等を活用し、未水洗化全戸へ水洗化への案内とアンケート調査を実施する。更に、個別訪問を行い、未水洗化の解消に努める。水洗化の啓発は、広報たかねざわに年2回、町ホームページにも掲載して行う。	下水道の水洗化率(接続率)を上げることは、下水道事業の経営安定上必要であり、整備後、下水道への接続が、生活環境の改善、公共水域の水質保全に繋がる。また、台帳図を作成することで、どの区域にどれだけの未水洗化者(未接続者)がいるのか把握でき、今後の促進活動に活用できる。
実績	水洗化・未水洗化台帳と台帳図の整備を進め、データベースで作成・整理・管理した。未水洗化者に対しては、水道マスター・税務担当の地番集成図データ・固定資産データ等を活用し、未水洗化世帯へ水洗化への案内とアンケート調査を実施した。広報たかねざわに特集ページを年2回(H21.4月号、H21.12月号)、町HPにおいても上下水道課のページに常時掲載し、事業の普及啓発活動を実施した。	下水道の水洗化率(接続率)が向上し、町民の生活環境の改善、公共水域の水質保全が図られた。また、台帳図の作成により、どの区域にどれだけの未水洗化者(未接続者)がいるのかの把握ができ、今後の促進活動の資料として活用できている。

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
水洗化率(%)	73%	76.19%	平成21年度末時点 公共下水道事業供用開始区域内人口 12,772人 公共下水道接続人口 9,731人

■事業費(計画)

細 節	金 額
1 通信運搬費	80,000
2 委託料	700,000
3 負担金補助及び交付金	91,000
4	
5	
6	
7	
8	
	871,000

■事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 通信運搬費	80,000
2 委託料	1,240,000
3 負担金補助及び交付金	187,000
4	
5	
6	
7	
8	
	1,507,000

■事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 通信運搬費	7,600	
2 委託料	1,239,000	
3 負担金補助及び交付金	177,876	
4		
5		
6		
7		
8		
	1,424,476	

■事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		1,507,000	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		1,507,000	
決 算	決算額		1,424,476	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計		0	0
	差引(一般財源)	871,000	1,424,476	